北大形成外科

第38回

アカデミー

2019.4.20(sat) 16:00-17:20

北海道大学医学部フラテ会館ホール

Session 1

北成賞2019受賞記念講演

〈基礎研究者部門〉〈基礎研究論文部門〉　前田　拓

Session 2

特別講演

愛知医科大学形成外科での一年間

愛知医科大学形成外科 教授　古川洋志

代　　表：山本有平

事　務　局：北海道大学医学部形成外科学教室

〒060-8638 札幌市北区北15条西7丁目

e-mail : info@prs-hokudai.jp

運営委員長：林　利彦

PROGRAM

Session 1

北成賞2019受賞記念講演

（16:00~16:15）15分
Moderator：林　利彦

〈基礎研究者部門〉〈基礎研究論文部門〉　前田　拓

✤Maeda T et al.:Lymphatic reconnection and restoration of lymphatic flow by nonvascularized lymph node transplantation: real-time fluorescence imaging using indocyanine green and fluorescein isothiocyanate-dextran. Lymphat Res Biol. 16:165-173,2018.

✤Maeda T et al.:Immune-mediated antitumor effect of a transplanted lymph node. Int J Cancer. 143:1224-1235,2018.

このたび北成賞「基礎研究者部門」「基礎研究論文部門」の栄誉に与りましたことを大変うれしく思います。基礎研究はその特殊性から自分で一から積み上げることは大変難しく、これまでの諸先輩方の研究の積み重ねがあったからこその研究結果であると思います。上記論文において、近年リンパ浮腫に対して行われているリンパ節移植に着目し、リンパ系再構築という観点から循環系および免疫系の回復を証明しました。リンパと免疫は非常に奥が深く、本研究ではその一端を垣間見たにすぎません。今後さらに北大形成外科の基礎研究が発展し、さらなるデータが蓄積されることを願います。

Session 2

特別講演

（16:20~17:20）60分
Moderator：舟山恵美

愛知医科大学形成外科での一年間

愛知医科大学 形成外科 教授　古川洋志 先生

北大形成外科教室同門の皆様からご支援や激励をいただき、昨年4月から愛知医科大学形成外科で勤務しております。慣れないことも多いのですが、お招きくださった横尾主任教授、そして中部地方の皆様のご配慮により大変充実した一年間でした。本発表では、私が愛知医科大学に赴任する前後を振り返り、現況を報告させて頂きます。また、私はこれまでに神戸大学、新潟大学、愛知医科大学と、3度の教授選考会にのぞむ機会をいただきました。教授選考会のプレゼンテーションを三回行ったのは、北大形成外科でおそらく私だけではないかと思います。三回目の結果につきましてこの抄録に記すことはいたしませんが、教授選考にのぞんだ時の様子など、教室のこれから可能性のある先生に参考になればと思い報告いたします。

古川洋志先生ご略歴

【学歴・職歴】

1991年　北海道大学医学部医学科卒業
1991年～ 北海道大学病院、旭川厚生病院、函館中央病院、北見赤十字病院、形成外科メモリアル病院で研修
2001年　北海道大学大学院医学研究科博士課程修了、医学博士学位取得（北海道大学）
2001年　市立函館病院形成外科　科長
2003年　米国 Texas大学 M.D.Anderson 癌センター（至2004年10月）
2004年　北海道大学医学部附属病院形成外科　医員
2006年　北海道大学大学院医学研究科　助手
2007年　同　助教
2008年　同　講師
2014年　同　准教授
2018年　愛知医科大学　特任教授
2019年　同　主任教授　～現在に至る

【主な役職】

日本形成外科学会　評議員
日本手外科学会　代議員
日本血管腫血管奇形学会　評議員
日本マイクロサージャリー学会　評議員
日本皮膚悪性腫瘍学会　評議員
日本創傷外科学会　評議員　～その他多数